

# 木曾三川流域生態系ネットワーク

活

動

事

例

集

## はじめに

この事例集は、木曾川、長良川、揖斐川が流れる木曾三川流域で生態系ネットワーク形成に関連する活動に取り組んでいる団体より、活動内容について情報提供をいただき作成しています。

なお、木曾三川流域生態系ネットワーク事業の主旨に賛同いただき「木曾三川流域エコネット応援団」にご参加いただいている団体には次のマークを付けています。

応

木曾三川流域エコネット応援団参加団体

## 掲載団体

### 市民団体等

一般社団法人 ClearWaterProject  
東海タナゴ研究会  
はりんこネットワーク  
ハリヨを守る会（池田町）  
西之川ハリヨ保存会  
加賀野名水保存会  
曾根町ハリヨ・ホタル保存会

### 企業・組織等

三井住友信託銀行 一宮支店  
公益財団法人 十六地域振興財団  
生活協同組合 コープぎふ  
中部電力株式会社  
特定非営利活動法人「水とみどりを愛する会」（中部電力株式会社関連）  
世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ（（株）江ノ島マリンコーポレーション）  
大垣フォーラムホテル  
中日本冰糖株式会社

### 学校等

岐阜大学  
岐阜県立大垣東高等学校（理数科ハリヨ班）  
岐阜県立岐阜高等学校（自然科学部生物班）  
愛知県立木曾川高等学校  
一宮市立尾西第一中学校  
神戸町立南平野小学校

### 行政等

東海農政局農村振興部農地整備課  
岐阜県及びフィッシュウェイ・サポーター  
津屋川オオフサモ対策検討会（岐阜県）  
岐阜県  
愛知県  
岐阜市  
大垣市  
羽島市  
海津市  
一宮市  
池田町  
国土交通省中部地方整備局木曾川上流河川事務所

## 市民団体編 目次

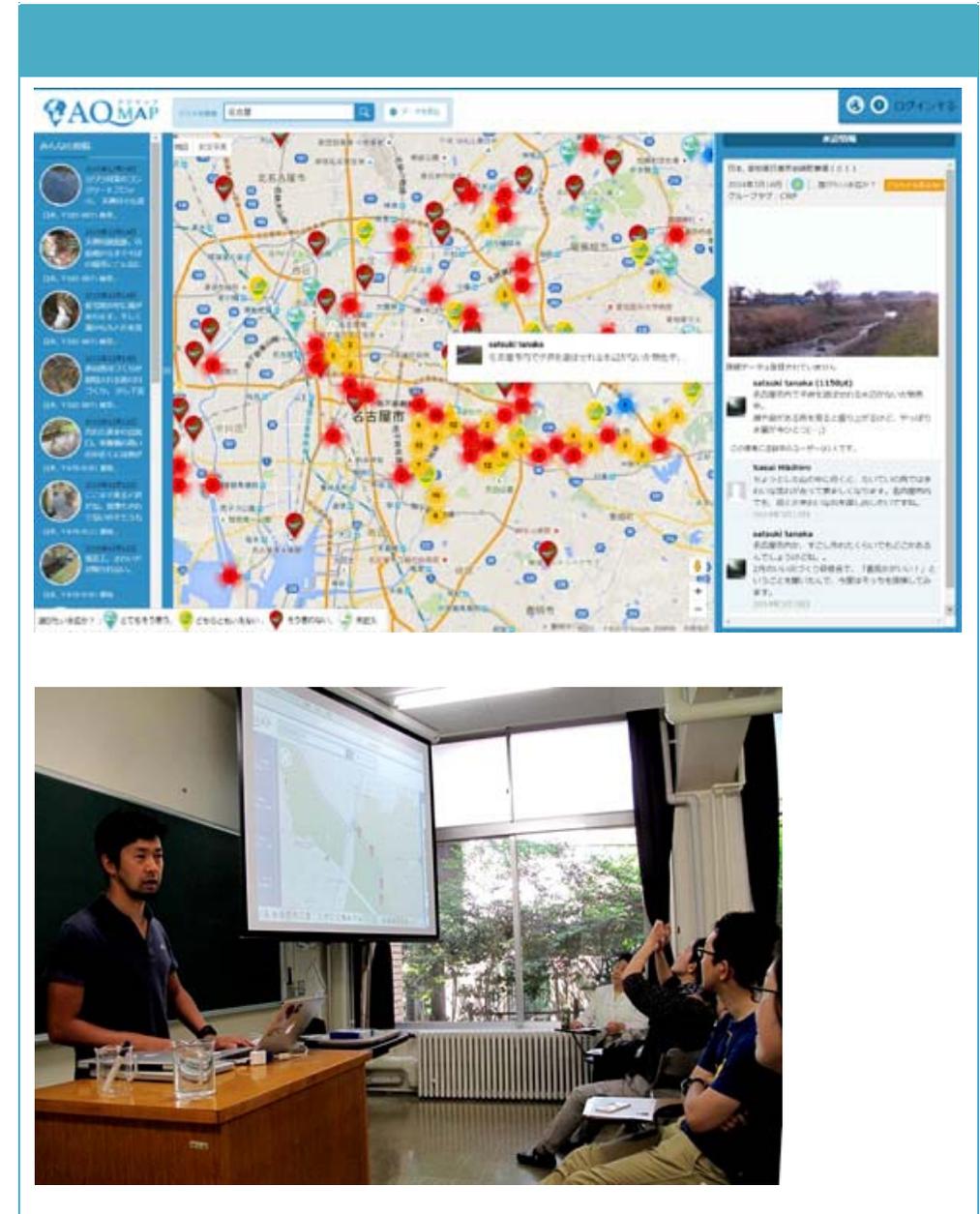
### 市民団体等

---

|                           |      |
|---------------------------|------|
| 一般社団法人 ClearWaterProject① | 市-3  |
| 一般社団法人 ClearWaterProject② | 市-5  |
| 一般社団法人 ClearWaterProject③ | 市-7  |
| 東海タナゴ研究会                  | 市-9  |
| はりんこネットワーク                | 市-11 |
| ハリヨを守る会（池田町）              | 市-13 |
| 西之川ハリヨ保存会                 | 市-15 |
| 加賀野名水保存会                  | 市-17 |
| 曽根町ハリヨ・ホタル保存会             | 市-19 |

## IT サービス「AQMAP (アクマップ)」による水辺環境問題の見える化

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | <p>「AQMAP (アクマップ)」は、水辺環境の現状を観察・記録・共有することによって問題が見える化し、共通認識を醸成することで「豊かな水辺環境」実現のためのアクションを促す情報共有サービスです。</p> <p>これまでの水質調査は、調査しただけで終わってしまい、その先の学びや関心の継続に繋がりにくい側面がありました。他の調査地点の情報との比較や、過去の同地点での比較、時系列や面で捉えるという事ができなかった点が一つの要因だと考えます。</p> <p>AQMAP は、バックテスト結果や見た目の印象、調査事項など、投稿した各水辺の情報が数値や写真、コメントと共に瞬時に共有できます。パソコンだけではなく、現地でスマホアプリからも直ぐに投稿できます。</p> <p>共通のタグで絞り込めば、特定のイベント結果だけを表示できる為、自分が参加した水質調査イベントの結果がその場にながら把握でき、皆で共有する機会も持てます。そうすることで、調査だけにとどまらず皆の知恵を集め、次の改善への行動に繋げやすくします。</p> |
| 主な活動場所  | イベントにより対象地域は変わります   |
| 参加      | AQMAP の利用は自由で無料です<br>ユーザー登録すれば投稿も可能です   |
| 開催時期    | イベントにより変わります  |
| 連絡先     | 一般社団法人 ClearWaterProject<br>TEL : 052-861-2287<br>Mail : support.jp@clearwaterproject.info  |
| Web ページ | URL:http://clearwaterproject.info<br>URL:https://www.aqmap.info   |



## 水辺の小さな自然再生

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>市民の手で河川管理者と連携して実施する小河川の再生「水辺の小さな自然再生」の普及の実践に取り組んでいます。</p> <p>「水辺の小さな自然再生」の普及啓発に取り組む「日本河川・流域再生ネットワーク 水辺の小さな自然再生事例集編集委員会」に参画し、事例集は2014年春に刊行されました。また収録事例は弊社 IT サービス「AQMAP（アクマップ）」にも地点情報として掲出しています。</p> <p>2015年夏からは豊田市扶桑町の岩本川にて住民の手による「ふるさとの川づくり」事業にコーディネーターとして参画して、住民の合意形成、子供達との岩本川探検隊、小さな自然再生工法の提示等、市民の皆様のワクワクする取り組みと行政の自然再生を結びつける活動として、環境と治水、そこに楽しさも加えて水辺の小さな自然再生の実践に取り組んでいます。</p> <p>また、全国で行われている小さな自然再生の現場を訪れ、ノウハウの蓄積にも取り組み、実施を希望する地域への展開に努めています。</p> |
| 主な活動場所  | 豊田市扶桑町岩本川 など   |
| 参加      | 該当地区の住民/行政組織を対象としています  |
| 開催時期    | 随時   |
| 連絡先     | <p>一般社団法人 ClearWaterProject</p> <p>TEL：052-861-2287</p> <p>Mail：support.jp@clearwaterproject.info</p>  |
| Web ページ | URL： <a href="http://clearwaterproject.info">http://clearwaterproject.info</a>   |

## 水辺の小さな自然再生





## 志金による流域活動団体の持続可能性を図る流域を考えるクラウドファンディング「カワサポ」

|         |   |
|---------|---|
| 内容      | <p>昨今、水循環基本法が制定され、「流域思考」の重要性が叫ばれています。カワサポはこの流域思考の普及啓発を目指しつつ、各流域で環境改善に携わる様々な団体が自立的に発展、継承していく事をサポートするIT サービスです。平成27年秋のリニューアルを経て、日本全国の詳細な流域マップを搭載し、各所に流域を意識する仕掛けが施されており、自分が大地の凸凹のどこで生きているか視覚的に捉えられます。</p> <p>短期的な活動への支援を募る「プロジェクト支援」はクラウドファンディングの手法で不特定多数のユーザーからの支援を対象とし、長期的に団体そのものへ支援を募るのは「団体継続支援」。どちらも登録団体が様々な方法で支援募集をする事で達成を目指すため、団体の対外的PR活動と表裏一体となっており、団体のPR力向上等、自立的継続をサポートする仕掛けになっています。</p> |
| 主な活動場所  | -   |
| 参加      | カワサポの利用は自由です。ユーザー登録をすれば支援ができます<br>団体登録すれば団体ページやブログ機能が利用でき、支援を募る事ができます   |
| 開催時期    | -   |
| 連絡先     | 一般社団法人 ClearWaterProject<br>TEL : 052-861-2287<br>Mail : support.jp@clearwaterproject.info  |
| Web ページ | URL:http://clearwaterproject.info   |

## 志金による流域活動団体の持続可能性を図る流域を考えるクラウドファンディング「カワサポ」





下池地域をフィールドとした生物多様性保全活動

|        |   |
|--------|---|
| 内容     | <p>当会は、ため池や水路等、田んぼのそばで生き残ってきた淡水魚「タナゴ」を主な対象として、「タナゴの棲むふるさと」づくり等の身近な生物多様性保全活動を行っている団体です。</p> <p>私たちは現在、下池地域を主なフィールドとして活動を行っています。下池地域は、平成20年までイタセンパラの生息が確認され、岐阜県内でも最も魚の種類が豊かな場所の1つです。</p> <p>地元の下池地域農地・水・環境保全管理組合と協力・連携して、下池ピオトップでの池干し体験の実施や水田魚道の設置、定期的な生き物調査や観察会等を実施しています。</p> <p>また、生物多様性保全米として「本当に魚を増やしている田んぼのお米」を生産し、道の駅等で販売しています。</p> |
| 主な活動場所 | 下池地域（海津市・養老町）   |
| 参加     | 事前連絡をお願いします   |
| 開催時期   | 随時  |
| 連絡先    | 東海タナゴ研究会<br>TEL：090-3726-3514   |
| Webページ | <a href="http://toukaitanago.web.fc2.com/">http://toukaitanago.web.fc2.com/</a>   |

下池地域をフィールドとした生物多様性保全活動





## ハリヨの保護

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | 平成3年に、地域の団体や研究者・教育者・企業・個人等で、「はりんこネットワーク」を結成しました。各地でハリヨの保護活動を進めるとともに、シンポジウムやフォーラム、イベントの開催を通して普及啓発を行ってきました。平成23年3月に、はりんこネットワークの設立20周年を記念して、記念誌「ふるさとの魚 ハリヨ」とDVDを発行し、これまでの歩みのほか、岐阜県内及び滋賀県でハリヨの保全に取り組んでいる団体等を紹介しています。 |
| 主な活動場所  | -  |
| 参加      | -  |
| 開催時期    | -  |
| 連絡先     | -  |
| Web ページ | -  |





### ハリヨの保護

**内 容** 中川を魚が泳ぎ回り、ホタルが乱舞する昔のようなきれいな清流にしたい。そのために住民みんなが協力しあって、啓蒙活動や保全活動を行っています。具体的には、中川の源流域である清水池を中心に、ハリヨの生息環境の保全を目的とした汚泥の取り除きや生息調査を行っています。また、池田町とも連携して活動を行っています。

当会は地元の方々によって組織されています。会長は、上八幡地区の区長が順次引き継ぎ、現在に至っています。

近年では、近隣の八幡小学校の生徒を対象とした勉強会や岐阜県立池田高校科学部との合同作業なども行っています。

|                |                        |
|----------------|------------------------|
| <b>主な活動場所</b>  | 中川源流域の清水池、中川上流部（池田町八幡） |
| <b>参加</b>      | -                      |
| <b>開催時期</b>    | -                      |
| <b>連絡先</b>     | -                      |
| <b>Web ページ</b> | -                      |

### ハリヨの保護





ハリヨ池清掃、ハリヨの保護育成

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | 昭和 40 年に西之川町ハリヨが岐阜県天然記念物の指定を受け、西之川町自治会により西之川ハリヨ保存会が結成されました。保存会では、ハリヨの生息地の環境保全・保護育成を目的とし、生息地周辺の清掃、勉強会等を行っています。 |
| 主な活動場所  | 西之川ハリヨの池広場  |
| 参加      | 事前連絡により対応します  |
| 開催時期    | 清掃活動（5月、7月、10月）<br>西之川ハリヨの池広場の清掃作業は上記の時期に定期的に行います。<br>また、状況により随時行うこともあります。                                    |
| 連絡先     | 西之川ハリヨ保存会<br>TEL：0584-81-3582   |
| Web ページ | -   |

ハリヨ池清掃、ハリヨの保護育成





### 加賀野名水等保存活動

|             |   |
|-------------|---|
| 内 容         | 平成の名水 100 選に選定された加賀野八幡神社の水を利用し、平成元年 3 月加賀野八幡神社周辺の水路にハリヨ約 70 匹を放流しました。平成 3 年 3 月には井戸の修景整備を行い、豊富で良質な地下水を利用するためハリヨ池を新設、地元住民の保護のもとで増殖し、今ではハリヨの勉強会なども行っています。 |
| 主 な 活 動 場 所 | 加賀野八幡神社周辺   |
| 参 加         | 事前連絡をお願いします   |
| 開 催 時 期     | 清掃活動：毎月第 1、3 土曜日 午前 7 時から約 1 時間<br>学習会：不定期（5～8 月）   |
| 連 絡 先       | 加賀野名水保存会<br>TEL:0584-78-0304  |
| Web ページ     | -   |





ハリヨ及びホタルの環境保全・保護育成

|             |  |
|-------------|--|
| 内 容         | <p>当会は、天然記念物の生息地として大垣市の指定文化財となっているハリヨ及びホタルの環境保全、保護育成に努め、地域の文化向上に資することを目的として活動しています。</p> <p>【事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハリヨ・ホタルの保護、育成に関すること</li> <li>・ハリヨ・ホタルに関する調査、研究、研修会等に関すること</li> <li>・ハリヨ・ホタル生息地の環境保全、環境美化に関すること</li> <li>・その他、目的を達成するための事業</li> </ul> |
| 主 な 活 動 場 所 | 曾根城公園周辺  |
| 参 加         | 事前に連絡していただければ参加可能  |
| 開 催 時 期     | カワニナ取り 随時<br>カワニナ放流 随時<br>ハリヨの池等の清掃 随時   |
| 連 絡 先       | 曾根町ハリヨ・ホタル保存会<br>TEL:0584-81-1723  |
| Web ページ     | -  |

ハリヨ及びホタルの環境保全・保護育成



## 企業編 目次

### 企業・組織等

---

|                                     |      |
|-------------------------------------|------|
| 三井住友信託銀行 一宮支店                       | 企-3  |
| 公益財団法人 十六地域振興財団                     | 企-5  |
| 生活協同組合 コープぎふ                        | 企-7  |
| 中部電力株式会社                            | 企-9  |
| 中部電力株式会社                            | 企-11 |
| 特定非営利活動法人「水とみどりを愛する会」(中部電力株式会社関連)   | 企-13 |
| 世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ(瀬江ノ島マリンコーポレーション) | 企-15 |
| 大垣フォーラムホテル                          | 企-17 |
| 中日本氷糖株式会社                           | 企-19 |



環境・生きもの応援活動

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | <p>地域の生態系の保存や生物に関する情報発信等を行う活動を行っています。具体的には、以下の活動を行っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.地域の生態系保全活動             <ol style="list-style-type: none"> <li>①ロビーでの絶滅危惧種イタセンパラ(淡水魚)の飼育・展示</li> <li>②地域の外来種駆除活動への参加</li> <li>③地域に生息する絶滅危惧種の保全活動</li> </ol> </li> <li>2.ロビー展・セミナー開催による広報活動             <ol style="list-style-type: none"> <li>④イタセンパラをテーマにしたパネル展示</li> <li>⑤生物多様性をテーマにしたパネル展示</li> <li>⑥支店が取り組む生態系保全活動に関するパネル展示</li> <li>⑦生物多様性をテーマにしたセミナーの開催</li> <li>⑧支店ブログによる上記活動の発信</li> </ol> </li> </ol> |
| 主な活動場所  | 一宮市近隣   |
| 参加      | 支店ロビーの水槽・パネル展の見学、セミナーへの参加は可   |
| 開催時期    | 通年  |
| 連絡先     | 三井住友信託銀行 一宮支店<br>TEL:0586-73-0116   |
| Web ページ | <a href="http://branchblog.smtb.jp/">http://branchblog.smtb.jp/</a>   |

環境・生きもの応援活動





地域活性化活動支援事業のうち一般助成

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>岐阜県下における各種団体が取り組む地域活性化活動支援事業のうち、地方公共団体または公的な団体が主催し、後援し、または、協賛する以下の活動に対して、助成金という形で資金助成を行っています。</p> <p>(助成対象)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.地域の産業の振興発展に関する事業</li> <li>2.地域の社会生活環境の整備に関する事業</li> <li>3.地域の文化・スポーツ・国際化に関する事業</li> <li>4.上記活動に関する研修会・講演会の開催と人材育成</li> </ol> |
| 主な活動場所  | 岐阜県下   |
| 参 加     | 助成を希望する団体は、Web ページより申込書類をダウンロードし、十六銀行の営業店窓口にて提出してください(審査がございます)。   |
| 開 催 時 期 | 通年受付(12月締め)  |
| 連 絡 先   | (公財) 十六地域振興財団(十六銀行本店ビル内)<br>TEL:0058-266-2552  |
| Web ページ | <a href="http://www.juroku.co.jp/j-zaidan/">http://www.juroku.co.jp/j-zaidan/</a>  |





コープぎふの森・関における森づくり活動

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | 岐阜県が推進する企業の森「生きた森林づくり協定」を締結し、2010年に組合員・職員と家族が自然の中で森づくり体験する場として関市迫間（はざま）に「コープぎふの森・関」を開設しました。この森は関市と上迫間財産区（60世帯の自治会）が所有する計6.53haの森林です。毎年、春と秋に森づくり体験を行っています。森林整備として除伐・間伐・植樹をすすめ、自然観察をしながらの森の散策を楽しんでいます。また、自主活動として「コープぎふの森を楽しむ会」があり、シイタケの菌打ちや、草木染などのお楽しみ企画も随時行っています。専門的技術が必要な整備は、中濃森林組合に森林保全委託をして、森の整備をすすめています。 |
| 主な活動場所  | 岐阜県関市迫間の「コープぎふの森・関」がメインの活動場所ですが、隣接する「ふどうの森イベント広場」も集合場所や関連企画で活用しています。また雨の場合は、上迫間公民館をお借りして、交流会を行っています。  |
| 参 加     | コープぎふが案内する企画に電話での事前申込み制です。コープ組合員以外の参加も可能です。自主活動「コープぎふの森を楽しむ会」は登録制です。  |
| 開 催 時 期 | 森づくり春企画：毎年4月第2土曜<br>森づくり秋企画：毎年11月第2土曜<br>その他自主企画は不定期で随時企画しています。   |
| 連 絡 先   | コープぎふ ぐらしの活動部<br>TEL：058-370-6873   |
| Web ページ | <a href="http://www.coop-gifu.jp">http://www.coop-gifu.jp</a>   |

コープぎふの森・関における森づくり活動





中部電力グループECOポイント活動における社会貢献活動

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | <p>中部電力ECOポイント活動は、「時間はとれないが環境保全に役立ちたい」という気持ちを実現する一つの方策として、職場だけでなく、普段の生活の中で実践した身近な環境活動にポイントをつけます。その取組み結果を地域社会に還元していこうということで、たまったポイントは個人に還元するのではなく、事務局（環境部）が候補として挙げた「NPO等が取り組む環境保全活動」への支援として還元します。（ポイントに応じた金銭的な支援だけではなく、支援先と一緒に活動する機会の提供もしています。）</p>  |
| 主な活動場所  | <p>（参考）平成28年度協働活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①アカウミガメの保護と海岸保全<br/>（浜松市：NPO サンクチュアリN. P. O）</li> <li>②三滝川での生き物調査<br/>（四日市市：NPO 中部リサイクル運動市民の会）</li> <li>③マングローブ再植林と日越学生交流（ベトナム：NGO 南遊の会）</li> <li>④自然体験スクール（中津川市：自然体験工房 NENO）</li> <li>⑤森林保全の人材育成（設楽町：公益財団オイスカ）</li> <li>⑥フィリピンの子どもたちとの交流<br/>（フィリピン：NPO アイキャン）</li> </ul> |
| 参 加     | 上記の内、②③④⑤については協働相手先にて参加者を一般公募   |
| 開 催 時 期 | 不定（協働相手先と都度日程調整しています）   |
| 連 絡 先   | <p>中部電力株式会社 環境・立地部<br/>TEL：052-973-2111</p>   |
| Web ページ | -   |

中部電力グループECOポイント活動における社会貢献活動

ECOポイント活動 社会還元事業

四日市市・三滝川での生き物調査





「森への招待状」

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 「森への招待状」は、大きく、「森を守る活動」「森とふれあう活動」「森と親しむ活動」に分かれています。<br/>そして、これらの活動の実施に対し、社内に事務局をおく NPO 法人「水とみどりを愛する会」の連携・協力を得ています。</li> <li>◆ 「森を守る活動」として、間伐作業の技能を身に着けた「ちゅうでんフォレスター」の育成、間伐体験をする「森づくり体験」があり、人工林の間伐に必要な技術の取得、間伐体験などにより、森林保全活動を実践できる人材を育てています。<br/>(平成 17 年度から平成 28 年度までに 250 名のちゅうでんフォレスターを育成。28 年度の森づくり体験には、愛知教育大学の学生 13 名が参加)</li> <li>◆ 「森とふれあう活動」は、自然との橋渡し役「ちゅうでんインタープリター」の育成、森林散策や観察により森の豊かさや保全の大切さを考える「エネルギー森林体験」などを実施しています。</li> <li>◆ 「森と親しむ活動」は、森や森林保全に関心の薄いかたへの キッカケづくりとして、例年 9 月に久屋大通公園で開催される「環境デーなごや」などのイベントでの啓発活動です。</li> </ul> |
| 主な活動場所  | 社有林「内ヶ谷山林」(岐阜県郡上市大和町)等   |
| 参加      | 現在、一般の方への参加募集はしていません。  |
| 開催時期    | ちゅうでんフォレスター育成：4 月～2 月 (座学 2 回、実習 8 回)<br>ちゅうでんインタープリター育成：年 1 回 (春又は秋)<br>「森づくり体験」：年 1 回  |
| 連絡先     | 中部電力株式会社 環境・立地部<br>TEL：052-973-2111  |
| Web ページ | <a href="http://www.chuden.co.jp/">http://www.chuden.co.jp/</a>  |

「森への招待状」

森を守る活動(ちゅうでんフォレスター育成)



森を守る活動(森づくり体験)





人工林の間伐、森林体験（自然散策・間伐体験）学習等

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>「水とみどりを愛する会」は、中部電力㈱の従業員・OBを中心とした 森林ボランティアクラブ「木楽会」をNPO法人化したもので、平成16年10月に設立しました。</p> <p>現在（平成28年定時総会）、約250名の会員がおり、主な活動は、人工林の間伐、小学校・養護施設児童の森林体験のほか、中部電力㈱が取り組んでいる「森への招待状」活動、中部電力グループECOポイント活動における社会貢献活動への協力です。</p> <p>森林とのふれあいや活動を通じて、自然や生命への畏敬の念や感性、いのちを大切に思う心などを育てていきたいと思っています。</p> |
| 主な活動場所  | <p>間伐活動：みろくの森（愛知県春日井市）、ながら川ふれあいの森（岐阜県岐阜市）、鈴鹿入道・小岐須の森（三重県鈴鹿市）等</p> <p>森林体験：根の上高原（岐阜県中津川市）</p>   |
| 参 加     | <p>現在、一般の方への参加募集はしておりません。</p> <p>なお、東山動植物園（名古屋市）で、春・秋に実施している里山体験のイベント「インタープリターと歩く、おもしろフィールドビンゴ」は、同園への来園者を対象（自由参加）としています。</p>   |
| 開 催 時 期 | <p>間伐活動：通年</p> <p>森林体験：10月頃</p>  |
| 連 絡 先   | <p>(特非)水とみどりを愛する会 事務局</p> <p>TEL：052-880-6678</p>  |
| Web ページ | <p><a href="http://www.wa.commufa.jp/~m-midori/">http://www.wa.commufa.jp/~m-midori/</a></p>   |

人工林の間伐、森林体験（自然散策・間伐体験）学習等

人工林の間伐ボランティア

ながら川ふれあいの森、鈴鹿入道・小岐須の森、みろくの森、大垣・上石津、静岡・高山市民の森



森林体験学習

根の上高原における小学校授業での森林体験学習





## イタセンパラの生体展示

|             |   |
|-------------|---|
| 内 容         | 水族館3F ワンド水槽および長良川下流の生き物を展示している水槽にイタセンパラを展示しております。                           |
| 主 な 活 動 場 所 | 水族館3F ワンド水槽および下流の魚水槽  |
| 参 加         | -   |
| 開 催 時 期     | 2015年9月から12月まで<br>※生物の体調などにより、展示内容や展示期間が変更になる場合があります。                       |
| 連 絡 先       | 世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ<br>TEL : 0586-89-8200                                    |
| Web ページ     | <a href="http://aquatotto.com/index.php">http://aquatotto.com/index.php</a> |





ハリヨの飼育

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | ホテル敷地内にある 1 分間に 2 トン以上、水が吹き出している湧水を利用した幸福の泉を設け、その自噴水を利用してハリヨを飼育しています。また、カワニナの放流やハリヨの産卵場所となるバイカモを水中に入れ、良質な環境を保つようにしています。 |
| 主な活動場所  | ホテル敷地内  |
| 参 加     | -   |
| 開 催 時 期 | -   |
| 連 絡 先   | 大垣フォーラムホテル<br>TEL : 0584-81-4170  |
| Web ページ | http://www.forumhotel.co.jp   |

ハリヨの飼育



大垣フォーラムホテル

ホテルが取り組む自然環境プロジェクト

自然湧水を作り、ハリヨを飼育し、川ニナを放流。  
大垣フォーラムホテルは構内に豊かな自然環境を有したビオトープづくりに取り組んでいます。

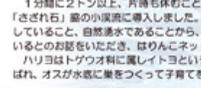
自噴水の開放



万石の名水「幸福の泉」

濃尾平野の北西部に位置する大垣市は、夏は冷たく、冬は暖かく感じる夜露で豊富な地下水に恵まれ、古くから水の都と呼ばれてきました。この「水都大垣にふさわしい自噴水」をこの恵みで、万石の名水「幸福の泉」と名付け、ホテル構内に蘇らせました。  
地下水は岐阜県の豊橋エリアから大垣に降りて地下水脈へ大量に流入します。日本一を誇る水産は、貫き山脈に遮られ、行き道を失い、ぶつかり合った地下水は泉々と結ぶことなく湧き出しています。

ハリヨの飼育



1分間に2トン以上、片時も休むことなく湧き出している水をホテル正面玄関にある「さざれ石」泉の小渓流に導入しました。「幸福の泉」の水温が年間を通じて12℃と安定していること、自然湧水であることから、岐阜県の天然記念物「ハリヨ」の成育に適しているとの意見をいただき、はりんごネットワークの協力を得てハリヨを放流しました。ハリヨはトグワオ科に属しイトヨという魚の仲間です。ハリヨはまだハリウオとも呼ばれ、オスが水底に巣をつくって子育てをする習性のある珍しい魚です。



自然湧水を導入したハリヨの池



さざれ石 (岐阜県天然記念物)



元気に泳ぐハリヨ



巣づくりにむくむハリヨ

ハリヨは、濃尾平野西部と滋賀県琵琶湖南東岸部の自然湧水や湧水にしかない、貴重な淡水魚です。希少種であるハリヨを立派に成育させるためには、自然と同じ環境が必要で、ハリヨの産卵場所でもある梅花菜 (ばいかも) を入れ、渓流には川ニナを放流することで、巣が発生しやすくなりました。  
ハリヨは自然環境のバロメーター、大垣市が中心となって水辺の生物と共生していく街づくりの一助となれば、幸いです。  
深淵未開の穏やかな流れの中には、親々が子供の淵に現れ姿と変わらないハリヨが、元気に泳いでいます。是非、一度ご覧ください。





ハリヨの保護・生息池の管理

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | 20年前、NHK「生きもの地球紀行」に南濃町のハリヨが登場したことから、社有地内の湧水池に生息するハリヨの保護に取り組んだ。湧水池の整備と定期的な除草などを継続しています。<br>平成23年にはNHK「ダーウィンが来た」でハリヨの番組製作に生息池の提供などで協力。10年程前からは大垣東高校のハリヨの定期生態調査にも協力しています。 |
| 主な活動場所  | 岐阜県海津市南濃町  |
| 参 加     | -  |
| 開 催 時 期 | -  |
| 連 絡 先   | -  |
| Web ページ | -  |

ハリヨの保護・生息池の管理



## 学校編 目次

### 学校等

---

|                       |      |
|-----------------------|------|
| 岐阜大学                  | 学-3  |
| 岐阜県立大垣東高等学校（理数科八リヨ班）  | 学-5  |
| 岐阜県立岐阜高等学校（自然科学部生物班）① | 学-7  |
| 岐阜県立岐阜高等学校（自然科学部生物班）② | 学-9  |
| 愛知県立木曾川高等学校           | 学-11 |
| 一宮市立尾西第一中学校           | 学-13 |
| 神戸町立南平野小学校            | 学-15 |

岐阜市のニホンイシガメとカスミサンショウウオの生息域外保全  
(淡水生物園：応用生物科学部 動物繁殖学研究室)

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>岐阜大学では、生態系や生物多様性に関する研究をさまざまな先生が取り組んでいます。</p> <p>そのうち、動物繁殖学研究室では、岐阜市でも減少の著しいニホンイシガメの保護増殖と市条例指定種カスミサンショウウオの生息域外保全(県内3ヶ所目の域外保全地に指定)に「淡水生物園」を拠点として取り組んでいます。淡水生物園は、淡水性カメ類とカスミサンショウウオの保全・研究を行う場として岐阜大学構内に整備した場所です。カメ自然飼育エリア、カメ研究飼育エリア、カスミサンショウウオ自然飼育エリアの3つから成り、これらを活用しながら、主に6つの活動を行っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 岐阜大学地区および周辺域のカメの生息実態調査</li> <li>2) ミシシippアカミミガメ等の外来カメの防除</li> <li>3) カメ類の繁殖に関する研究</li> <li>4) 岐阜市(岐阜大学周辺域)のニホンイシガメの保護増殖</li> <li>5) 岐阜市のカスミサンショウウオの生息域外保全</li> <li>6) 保全活動の情報発信・普及啓発</li> </ol> |
| 主な活動場所  | 淡水生物園(岐阜大学構内)  |
| 参 加     | 企業様からのご支援を歓迎します。一般の方々との連携についても模索中です。ご連絡をお願いします。  |
| 開 催 時 期 | 例年6月頃に淡水生物園でカスミサンショウウオの放流会を実施し、9月頃に園内繁殖のニホンイシガメ孵化幼体の搜索を行なっています。要望に応じて公開しています(取材可)。   |
| 連 絡 先   | 岐阜大学応用生物科学部 動物繁殖学研究室<br>TEL: 058-230-1111 (代表)   |
| Web ページ | 岐阜大学応用生物科学部 動物繁殖学研究室<br><a href="http://www1.gifu-u.ac.jp/~lar/">http://www1.gifu-u.ac.jp/~lar/</a><br>フリー情報誌「ぎふの淡水生物をまもる」<br><a href="http://blogs.yahoo.co.jp/zooreplab/56416870.html">http://blogs.yahoo.co.jp/zooreplab/56416870.html</a>  |

岐阜市のニホンイシガメとカスミサンショウウオの生息域外保全  
(淡水生物園)





岐阜県海津市南濃町津屋地区清水池におけるハリヨの調査

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | ハリヨは絶滅危惧種に指定されており、現在は岐阜県西濃地方と滋賀県東部にしか天然の個体が分布していない非常に希少な魚です。本校の理数科では課題研究として岐阜経済大学の森 誠一教授の御指導のもと、2006年より清水池のハリヨの個体数や生態、生息環境の変化などについて調査活動を行っています。<br>また、調査の結果やハリヨについて地域の方々に知ってもらうために発表やリーフレットの配付などの啓発活動も行っています。2007年11月に行われた清水池の浚渫工事で降、ハリヨの個体数は増加していますが、近年、個体数の減少が危惧されています。ハリヨの個体数や生態、環境の変化を調査し、その結果をハリヨとハリヨが生息する湧水環境の保全に役立てていくことを目標として研究を続けています。 |
| 主な活動場所  | 岐阜県海津市南濃町津屋地区清水池  |
| 参加      | 授業のため一般参加は不可  |
| 開催時期    | 毎月2回（現地調査）  |
| 連絡先     | 岐阜県立大垣東高等学校<br>TEL：0584-81-2331   |
| Web ページ | <a href="http://school.gifu-net.ed.jp/ogkhigasi-hs/risuuka/index.html">http://school.gifu-net.ed.jp/ogkhigasi-hs/risuuka/index.html</a>   |

岐阜県海津市南濃町津屋地区清水池におけるハリヨの調査



## カスミサンショウウオの保護活動

|        |  |
|--------|--|
| 内 容    | <p>生息地の1つの揖斐川町では、水涸れ対策として産卵池を造成した。岐阜市の生息地では、平成20年には、大型の老齢個体しか発見されなかったため、岐阜高校で卵のうを保護、飼育して放流する活動を行っている。9年間で合計16、967匹を放流し、個体数は順調に増加している。平成23年からは生息域外保全として岐阜大学構内にある域外飼育場と、開発がされにくく生息地と類似した環境である岐阜市有地への放流を行っている。平成26年には岐阜大学域外飼育場において成体と幼生が、岐阜市有地においても卵のうと成体が発見された。さらに、カスミサンショウウオの遺伝的多様性の解析等を行い、日本生態学会をはじめとする様々な学会で発表・交流を行っている。</p> <p>岐阜県及び岐阜市主催のセミナーやシンポジウムにおいて他の希少野生生物の保護活動を行う団体と意見交換を行い、保護活動の現状を発信している。また、地域の方々や子供たちと放流会を行い、保護活動への理解を深めていただいている。</p> |
| 主な活動場所 | 岐阜市、揖斐川町   |
| 参加     | 学校の部活動として活動しているが、放流会などは一般市民の方々の参加が一部可能。  |
| 開催時期   | 放流会は、5月下旬～6月上旬に実施。   |
| 連絡先    | 岐阜県立岐阜高等学校<br>TEL：058-251-1234   |
| Webページ | <a href="http://school.gifu-net.ed.jp/gifu-hs/">http://school.gifu-net.ed.jp/gifu-hs/</a>  |

## カスミサンショウウオの保護活動





### オオサンショウウオの生息状況調査

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | 岐阜県内のオオサンショウウオの生息状況の調査をすると共に、遺伝子の解析による系統解析、チュウゴクオオサンショウウオの侵入についての監視等を行っている。               |
| 主な活動場所  | 県内各地  |
| 参加      | -   |
| 開催時期    | -   |
| 連絡先     | 岐阜県立岐阜高等学校<br>TEL : 058-251-1234  |
| Web ページ | <a href="http://school.gifu-net.ed.jp/gifu-hs/">http://school.gifu-net.ed.jp/gifu-hs/</a> |

### オオサンショウウオの生息状況調査





イタセンパラの飼育・展示

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | 平成27年7月に環境省中部地方環境事務所より、イタセンパラの飼育・展示の許可を受け、本校玄関に設置した水槽でイタセンパラの飼育・展示を始めました。平成28年度も継続して飼育・展示を行ない、生徒が自主的に、毎日の餌やりと2週に1回水槽の清掃・水替えを輪番制で行っています。<br>平成28年度には、イタセンパラの広報活動として、パトロール活動への参加、地元の「あじさいまつり」や「びさいまつり」でのアンケート調査やクリアファイルの配布、オリジナル缶バッジの制作と配布、FM-宮ラジオへの出演などを行いました。また、9月には、日本魚類学会年会岐阜大会の高校生部門でイタセンパラについて発表し、優秀賞を受賞することができました。 |
| 主な活動場所  | 愛知県立木曾川高等学校、一宮市尾西歴史民俗資料館  |
| 参加      | 平日であれば、展示見学は可（要事前連絡）  |
| 開催時期    | -   |
| 連絡先     | 愛知県立木曾川高等学校<br>TEL：0586-62-6155   |
| Web ページ | -   |

イタセンパラの飼育・展示





## イタセンパラの展示

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | 環境省が保護・増殖しているイタセンパラを展示し、実際に泳いでいる姿を目にすることによって、生徒や来校者に、希少生物が生息できる環境（木曽川のワンド）が身近にあることを知らせ、環境保全と希少動物の保護に対する意欲を喚起していきたいと考え、取り組んでいます。 |
| 主な活動場所  | 一宮市立尾西第一中学校   |
| 参加      | 展示見学は可（要事前連絡）   |
| 開催時期    | 夏季（7月中旬）～冬季（1月下旬）   |
| 連絡先     | 一宮市立尾西第一中学校<br>TEL：0586-28-8766   |
| Web ページ | <a href="http://www.school.city.ichinomiya.aichi.jp/bisai1-j/">http://www.school.city.ichinomiya.aichi.jp/bisai1-j/</a>         |

## イタセンパラの展示





ハリヨについての学習・保護活動

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | 当校の校歌には「ハリウオがいきいき泳ぐ菅野川」と、ハリヨが歌われています。以前は菅野川のいたるところでハリヨは生息していましたが、近年はその姿を見ることがなくなり、小さな用水路にわずかに生息している状況となりました。そこで、当校では平成3年に校庭にハリヨの養殖のための池を整備し、保護活動や環境美化活動に取り組んでいます。<br>また、ハリヨを学校のシンボルとし、学校の教育目標「ハリウオのように生き生きなかよくがんばる子」を目指して、ハリウオ運動に取り組んでいます。 |
| 主な活動場所  | 校内   |
| 参 加     | -  |
| 開 催 時 期 | -  |
| 連 絡 先   | -  |
| Web ページ | -  |



## 行政編 目次

### 行政等

---

|                        |      |
|------------------------|------|
| 東海農政局農村振興部農地整備課        | 行-3  |
| 岐阜県及びフィッシュウェイ・サポーター    | 行-4  |
| 津屋川オオフサモ対策検討会（岐阜県）     | 行-5  |
| 岐阜県①                   | 行-6  |
| 岐阜県②                   | 行-7  |
| 岐阜県③                   | 行-9  |
| 岐阜県④                   | 行-11 |
| 愛知県①                   | 行-13 |
| 愛知県②                   | 行-15 |
| 岐阜市①                   | 行-17 |
| 岐阜市②                   | 行-19 |
| 岐阜市③                   | 行-21 |
| 大垣市①                   | 行-23 |
| 大垣市②                   | 行-24 |
| 羽島市①                   | 行-25 |
| 羽島市②                   | 行-27 |
| 海津市                    | 行-29 |
| 一宮市                    | 行-31 |
| 池田町                    | 行-33 |
| 国土交通省中部地方整備局木曾川上流河川事務所 | 行-35 |

## 多面的機能支払交付金

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | 多面的機能支払交付金は、「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づき、地域共同で行う多面的機能を支える活動や、地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る活動を支援しており、農地維持支払交付金と資源向上支払交付金で構成しています。<br>このうち資源向上支払交付金では、地域資源の質的向上を図る共同活動として、生態系保全・再生等、農村環境の良好な保全に向けた活動も交付対象となっており、ピオトープづくりや生きもの調査などの活動が各地で取り組まれています。 |
| 主な活動場所  | 事業実施主体である農業者等により組織された区域内の農用地、施設（集落、農業用水の水系、ほ場整備の実施区域などの範囲）。   |
| 参加      | 個々の活動組織にお問い合わせ下さい。活動組織に関するお問い合わせは市町村又は地域協議会（岐阜県の場合は、「岐阜県農地・水環境保全推進協議会」）にお願いします。   |
| 開催時期    | 各活動組織にお問い合わせ下さい。  |
| 連絡先     | 〈参考〉<br>交付金制度に関する問い合わせ先<br>東海農政局 農村振興部 農地整備課<br>TEL：052-201-7271（内線 2659）<br>ダイヤルイン：052-223-4638<br>活動組織に関するお問い合わせは市町村又は地域協議会にお願いします。   |
| Web ページ | <a href="http://www.maff.go.jp/tokai/noson/nochi/tamenteki/index.html">http://www.maff.go.jp/tokai/noson/nochi/tamenteki/index.html</a>   |

## 県民協働による魚道点検

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | 県管理河川及び砂防施設に設置された魚道の点検を行っていただける方を「フィッシュウェイ・サポーター」として委嘱し、県職員と協働で全 672 箇所魚道を年 1 回程度点検しています。<br>点検の際は、魚道の状態を統一的に把握できるように、魚道の機能を簡便に評価できる「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用いて効率的に行います。また、短時間で統一的な状態把握や機能評価ができるように、調査・記入方法を示した手引書を作成しました。<br>現在までに 185 名の県民がサポーターに委嘱され、魚道点検の実施や機能低下した魚道に対する対策工法の提案等を行っています。 |
| 主な活動場所  | 県管理河川及び砂防施設   |
| 参加      | 所定の申込書を岐阜県県土整備部河川課へ提出し、講習会を受講   |
| 開催時期    | 春から秋にかけて随時実施  |
| 連絡先     | 岐阜県県土整備部河川課<br>TEL：058-272-8593   |
| Web ページ | <a href="http://www.pref.gifu.lg.jp/shakai-kiban/kasen/kasen/11652/kasengyodou.html">http://www.pref.gifu.lg.jp/shakai-kiban/kasen/kasen/11652/kasengyodou.html</a>   |

## 津屋川オオフサモ対策検討会（岐阜県）

応

## 津屋川オオフサモ対策検討会

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | H19 以降、県大垣土木事務所がオオフサモ分布調査を年3回（3,9,11 月）行い、除去作業を実施しています。<br>H23 以降、県立大垣東高校生徒が定期活動としてハリヨ池周辺のオオフサモ等除去作業を実施しています。<br><br>検討会の開催実績<br>H19.12 第1回津屋川オオフサモ対策検討会開催<br>H20.12 第2回津屋川オオフサモ対策検討会開催<br>H21.12 第3回津屋川オオフサモ対策検討会開催<br>H22. 7 第4回津屋川オオフサモ対策検討会開催<br>H23.10 第5回津屋川オオフサモ対策検討会開催<br>H24. 2 第6回津屋川オオフサモ対策検討会開催<br>H25. 7 第7回津屋川オオフサモ対策検討会開催（以降、休止中） |
| 主な活動場所  | 一級河川 津屋川   |
| 参 加     | 適宜   |
| 開 催 時 期 | 未定   |
| 連 絡 先   | 大垣土木事務所河川砂防課河川係<br>TEL：0584-73-1111  |
| Web ページ | -  |

## 岐阜県①（農政部農村振興課）

応

## 里地里川生態系保全支援事業（団体支援）

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | <p>【事業内容】</p> <p>里地里川の生態系を復活するモデル的な取組を実施する団体を支援しています。</p> <p>対象は、以下に掲げる活動となっています（複数の組み合わせ可）。</p> <p>（1）水田魚道の設置や水路におけるワンドなど生態系に配慮した農業用施設の整備</p> <p>（2）生態系保全のための河川、水路等の維持管理</p> <p>（3）外来種の駆除、放流防止活動</p> <p>（4）小学生等を対象とした環境教育の実施</p> <p>（5）荒廃放棄田の保全、管理</p> <p>（6）生態系保全のための調査、研究及びシンポジウムの開催</p> <p>（7）その他里地里川における生態系保全に資する活動</p> <p>【事業実施要件】</p> <p>事業の実施に当たっては、以下の要件をすべて満たすことが要件となっています。</p> <p>（1）実施する事業が、他の補助金又は交付金の対象とならないこと。</p> <p>（2）里地、里川を対象とする生態系保全に資する事業であること。</p> <p>（3）事業の実施に当たり、土地や施設の所有者及び管理者に関係する団体等の同意が確実に見込まれること。</p> <p>（4）事業完了後の施設の維持管理あるいは活動の継続が確実に実施されること。</p> <p>【補助金】</p> <p>1 地区当たり 2,500（千円）以内</p> |
| 主な活動場所  | -   |
| 参 加     | 岐阜県農政部農村振興課のウェブサイトにて募集。実施提案書を10部作成し、活動を実施する市町村を所管する農林事務所へ提出。  |
| 開 催 時 期 | -   |
| 連 絡 先   | 岐阜県農政部農村振興課農村支援係<br>TEL：058-272-8460  |
| Web ページ | -   |



生きものにぎわう水田再生事業（団体支援）

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>【事業内容】<br/>水田魚道の設置促進に向けた研修会の開催（3地区程度）</p> <p>【補助】<br/>資材費については県の方で準備。</p> <p>【対象組織】<br/>生態系保全に取り組む団体等</p> |
| 主な活動場所  | -  |
| 参加      | 岐阜県農政部農村振興課へ連絡   |
| 開催時期    | 別途相談   |
| 連絡先     | 岐阜県農政部農村振興課農村支援係<br>TEL：058-272-8460   |
| Web ページ | -  |



## 企業との協働による森林づくり

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>近年、環境問題への社会的関心が高まるなか、企業が社会的責任を果たそうとする活動（CSR 活動）への関心は高まり、森林づくりへ参加しようとする企業が増えています。そのため、岐阜県は、県民協働による森林づくりの一環として、森林づくりに意欲を有する企業と整備を必要とする森林・地元とを仲介し、企業による円滑な森林づくりを推進しています。具体的な実施内容は下記のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①計画づくりでは、市町村と連携し企業をバックアップ。</li> <li>②県、市町村は企業と協定書を締結し森林づくりを支援。</li> <li>③活動の実施方法について地域とのマッチングを行う。</li> <li>④企業の森の表示名（看板の設置等）、広報等による県民へのPRを行う。</li> <li>⑤森林づくりへの貢献度を示す二酸化炭素吸収量に関する認定書を交付する。</li> <li>⑥活動実績に対する顕彰制度や県広報でPRする。</li> </ol> |
| 主な活動場所  | 県内各地   |
| 参 加     | 基本的には企業と地域住民等による活動であり、一部の企業を除いて一般公募していません。   |
| 開 催 時 期 | 各企業により異なる  |
| 連 絡 先   | 岐阜県林政部恵みの森づくり推進課<br>TEL：058-272-8472   |
| Web ページ | <a href="http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shinrin/shinrin-kankyo/11513/index_4760.html">http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shinrin/shinrin-kankyo/11513/index_4760.html</a>  |

## 企業との協働による森林づくり



## 清流の国ぎふ森林・環境基金事業

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>県土の 8 割を占める森林や日本海・太平洋にそそぐ河川など、岐阜県の恵まれた自然環境を保全・再生し、これらの持つ公益的機能をより高める取組みを進めるため、下記の 5 つの施策区分で 21 事業を実施しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①環境保全を目的とした水源林等の整備<br/>（水源林の間伐・境界明確化・公有林化等）</li> <li>②里山林の整備・利用の促進<br/>（里山林の修景整備、危険木の除去、利活用のモデル林整備等）</li> <li>③生物多様性・水環境の保全<br/>（流域清掃活動、野生生物の保護管理、河川魚道の機能回復等）</li> <li>④公共施設等における県産材の利用促進<br/>（教育・福祉施設の木造化、木育教材の導入、木質バイオマス利用施設の導入）</li> <li>⑤地域が主体となった環境保全活動の促進<br/>（地域団体主体の環境保全活動の支援、子どもたちへの環境教育等）</li> </ol> |
| 主な活動場所  | 県内各地   |
| 参 加     | 「上流域と下流域の交流事業」は夏と秋に参加者募集の告知あり（詳細はリンク先を参照）。また、「清流の国ぎふ市町村提案事業」及び「清流の国ぎふ地域活動支援事業」のうち、一般の方々に参加を呼び掛けている事業もあるため、それらについては、各市町村又は実施団体へお問い合わせください。  |
| 開 催 時 期 | 各事業により異なります。   |
| 連 絡 先   | 岐阜県林政部恵みの森づくり推進課<br>TEL：058-272-8472   |
| Web ページ | <a href="http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shinrin/shinrin-kankyo/11513/index_28339.html">http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shinrin/shinrin-kankyo/11513/index_28339.html</a>  |

## 清流の国ぎふ森林・環境基金事業



## 生態系ネットワークの形成

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | 「あいち生物多様性戦略 2020」（平成 25 年 3 月策定）に基づき、愛知県内 9 つの地域ごとに、大学、NPO、企業、行政等で構成される地域生態系ネットワーク協議会を立ち上げ、県全体にわたって、多様な主体が共通の目的の下に連携・協働し、生きものの生息・生育空間の整備を推進する体制を整えています。各地域のテーマや具体的な活動は、地域ごとに関係者が集まって決定します。 |
| 主な活動場所  | 知多半島（H23.1 設立）、東部丘陵（H23.2 設立）、西三河（H23.2 設立）、尾張北部（H24.10 設立）、新城設楽（H24.10 設立）、東三河（H25.1 設立）、渥美半島（H27.1 設立）、西三河南部（H28.2 設立）、尾張南部（H28 年度設立予定）  |
| 参 加     | <p>【各協議会への参加】<br/>目的に賛同し入会を希望する旨の書面を提出し、協議会の許可を得る必要があります。</p> <p>【各協議会が実施するイベント等への参加】<br/>各協議会で決定しますが、概ね誰でも参加可能です。（多くの場合事前連絡が必要）</p>   |
| 開 催 時 期 | 各協議会で決定  |
| 連 絡 先   | 愛知県環境部自然環境課<br>TEL：052-954-6229  |
| Web ページ | <a href="http://www.pref.aichi.jp/kankyo/sizen-ka/shizen/ecologicalnetwork/index.html">http://www.pref.aichi.jp/kankyo/sizen-ka/shizen/ecologicalnetwork/index.html</a>                    |

## 生態系ネットワークの形成



## 愛知県②（環境部自然環境課）

応

## あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | NPO、ボランティア団体や市町村など多様な主体が行う自発的な森と緑の保全活動や、森林とのふれあいなどを体験・学習する機会の提供を通じて森と緑を社会全体で支えるという機運を醸成する環境学習について、「あいち森と緑づくり税」を財源として交付金を交付して支援します。          |
| 主な活動場所  | 愛知県内  |
| 参加      | 【交付対象】<br>愛知県内の市町村、NPO、ボランティア団体、農業協同組合、漁業協同組合、森林組合、自治会、私立学校等<br><br>【応募方法】<br>提出期限までに所定の応募書類を県に提出してください。                                    |
| 開催時期    | 【募集時期】例年、2～3月   |
| 連絡先     | 愛知県環境部環境活動推進課調整・環境配慮行動グループ<br>TEL：052-954-6241  |
| Web ページ | <a href="http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/0000023749.html">http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/0000023749.html</a> |

## あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業



## 生物多様性シンポジウム

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>岐阜市では、平成 26 年より生物多様性シンポジウムを開催しています。</p> <p>平成 26 年のシンポジウムでは、5 ヶ年かけて実施した「岐阜市自然環境基調査」についての結果発表、「岐阜市版レッドリスト・ブルーリスト 2015」についてリスト案の紹介など岐阜市の自然環境について市民の皆様に興味をもっていただくために開催しました。</p> <p>平成 27 年のシンポジウムでは、岐阜市が生物多様性の保全と利活用に関する基本的な計画である生物多様性地域戦略、「岐阜市生物多様性プラン」を策定することに伴い、生物多様性の重要性を市民の皆様にごく知っていただくために開催しました。</p> <p>このシンポジウムは、今後も継続して開催する予定です。</p> |
| 主な活動場所  | ぎふメディアコスモス、岐阜大学など  |
| 参加      | 申し込み不要   |
| 開催時期    | 開催日が決定しましたら下記のサイトでお知らせします。   |
| 連絡先     | 岐阜市自然共生部自然環境課<br>TEL：058-214-2151  |
| Web ページ | <a href="http://www.city.gifu.lg.jp/20779.htm">http://www.city.gifu.lg.jp/20779.htm</a>  |

## 生物多様性シンポジウム





「ぎふネイチャーネット」ー岐阜市自然・環境活動情報サイト

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>ぎふネイチャーネットは、岐阜市の身近な自然を知り未来へと引き継ぐための情報ツールとなることを目指して立ち上げた自然・環境活動情報サイトです。金華山・達目洞・大洞・山県北野地区などの岐阜市の自然環境の情報や四季折々の情報を発信しています。その他にも、岐阜市で活動する自然環境保全活動団体の紹介及び活動予定も発信しています。</p> <p>岐阜市の自然に関する情報や保全活動、イベント情報は、市民・活動団体の皆様からの投稿によって収集していますので、皆さんの身近にある自然の情報などをぜひ投稿してください。</p> |
| 主な活動場所  | -  |
| 参加      | -  |
| 開催時期    | -  |
| 連絡先     | <p>岐阜市自然共生部自然環境課<br/>TEL：058-214-2151</p>  |
| Web ページ | <a href="http://www.gifu-nature.net/">http://www.gifu-nature.net/</a>  |

「ぎふネイチャーネット」ー岐阜市自然・環境活動情報サイト



## 「小さな自然再生」の推進

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>岐阜市では、生物多様性の保全と持続可能な利用に関する基本的な計画である生物多様性地域戦略、「岐阜市生物多様性プラン」を策定しており、平成 28 年度よりこのプランに基づいて取組を推進する予定です。</p> <p>その取組の一つに「小さな自然再生」の推進があります。「小さな自然再生」とは、主に身近な河川や水路などを対象として、地域住民をはじめとする多様な主体が協力して、小規模な土木作業を行うことにより、環境再生を行おうとする取組です。</p> <p>岐阜市内では、「達目洞自然の会」が岐阜市などとの協働により平成 14 年から達目洞の環境保全に取り組んでおり、この活動が「小さな自然再生」にあたります。達目洞には絶滅が危惧されるヒメコウホネが生育しており、「達目洞自然の会」は、護岸の整備、木道の設置などを通して、ヒメコウホネの保全に取り組んでいます。この活動には会員だけでなく、中学生、高校生、大学生や企業など幅広い世代の参加があります。</p> |
| 主な活動場所  | 岐阜市達目洞など   |
| 参加      | 申し込み不要   |
| 開催時期    | 「達目洞自然の会」の活動日時は、毎月第 3 週の土曜日（9:00～12:00）<br>10 月～3 月は、10:00～12:00   |
| 連絡先     | 岐阜市自然共生部自然環境課<br>TEL:058-214-2151  |
| Web ページ | <a href="http://www.gifu-nature.net/html/org/datsuboku.html">http://www.gifu-nature.net/html/org/datsuboku.html</a>  |

## 「小さな自然再生」の推進



## 大垣市①（生活環境部環境衛生課）

応

## 大垣市環境基本計画改訂版【後期計画】

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | 大垣市環境基本計画改訂版【後期計画】は環境政策全般に係る市の総合的かつ基本的な方向を示すもので、「ハリンコが泳ぎ、ホタルが舞う水都・大垣」を市の望ましい環境像に掲げ、「望ましい環境像」への到達を図るために6つの基本目標を定めています。その内の一つに「水の潤いのあふれるまち」を設定し、さらにその達成に向けた5つの個別目標の内の一つを「水生生物の保護」として、環境施策を進めています。<br>計画期間は平成25年度から平成29年度までの5年間としています。 |
| 主な活動場所  | 大垣市全域   |
| 参 加     | -   |
| 開 催 時 期 | -   |
| 連 絡 先   | 大垣市生活環境部環境衛生課   |
| Web ページ | <a href="http://www.city.ogaki.lg.jp/0000006148.html">http://www.city.ogaki.lg.jp/0000006148.html</a>   |

## 大垣市②（生活環境部環境衛生課）

応

## 第2次エコ水都アクションプラン

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | 第2次エコ水都アクションプランは、環境基本計画の目指す望ましい環境像の達成に向けた行動計画であり、市民・事業者・行政の各主体が実行する具体的な取り組みを示したものです。大垣市環境基本計画改訂版【後期計画】と同様、平成25年度から平成29年度までを計画期間としています。市民にハリヨについての理解を深めてもらうため周知・啓発を図り、保護育成をすすめるとともに、保護団体などの活動を支援・協力していくこととしています。 |
| 主な活動場所  | 大垣市全域   |
| 参 加     | -   |
| 開 催 時 期 | -   |
| 連 絡 先   | 大垣市生活環境部環境衛生課   |
| Web ページ | <a href="http://www.city.ogaki.lg.jp/0000002731.html">http://www.city.ogaki.lg.jp/0000002731.html</a>   |

## 羽島市立図書館でのイタセンパラ飼育・展示

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>河川のワンド等、流れが緩やかなヨシやガマなどが繁茂する浅瀬、及びそれにつながる水路に生息する国指定天然記念物のイタセンパラ。かつては市内の用水路などにも生息し、いたるところで姿を見ることができましたが、近年その数は減少し、絶滅が危惧されています。</p> <p>平成 27 年 8 月 20 日より、図書館にてイタセンパラの飼育・展示を行っています。イタセンパラの飼育は職員が行っていますが、どなたでもイタセンパラのことを共有できるように、イタセンパラの塗り絵、イタセンパラへの手紙、イタセンパラの質問 box、しおりを準備しました。</p> <p>塗り絵や手紙、質問は展示したり本にしたりして皆さんに見ていただけるようにしています。また、イタセンパラの様子を facebook で発信しています。(不定期)</p> <p>イタセンパラという貴重な魚を実際に見て、イタセンパラや川の生き物、生息環境などに興味をもち、保護活動につながっていくことを期待しています。</p> |
| 主な活動場所  | 羽島市立図書館(羽島市竹鼻町丸の内 6-2)   |
| 参加      | イタセンパラに興味をもった方であればどなたでもご覧いただけます。   |
| 開催時期    | 図書館の開館日及び開館時間に準じます。  |
| 連絡先     | 羽島市教育委員会 生涯学習課(展示場所とは異なります)<br>TEL : 058-393-4672  |
| Web ページ | <a href="http://www.city.hashima.lg.jp/0000007765.html">http://www.city.hashima.lg.jp/0000007765.html</a>  |

## 羽島市立図書館でのイタセンパラ飼育・展示



## 第2回イタセンパラ塾 身近な川と魚を知ろう！

内容 イタセンパラがどんな魚か・保護活動の現状をはじめ、木曾川に住む生物や環境の現状を知っていただくために実施しました。

<内容>

①文化センターにて世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ 学芸員 池谷 幸樹氏によるご講演。

だれよりもイタセンパラを近くで見ていらっしゃる池谷さんならではの視点で魅力を語っていただき、イタセンパラを実際に見ながら生態や現状を詳しく学ぶことができました。

②木曾川河川敷にてワンド周辺を探索しながら株式会社 建設環境研究所の方による説明。また、そこに住む生物を実際に観察して図鑑で調べました。

実際に木曾川のワンドで捕まえた生き物のを集めて名前を調べたり観察したりしました。実物を見て図鑑で調べることで生息している魚の種類が多い・外来種が多いということが実感できました。

参加者の方々からは、「とても貴重な魚が近くに住んでいることがわかり、絶滅させないように守っていききたい」、「イタセンパラのオスがあんなにキレイだとは知らなかった」、「イタセンパラは二枚貝に卵を産むことがすごい」等の感想をいただきました。

主な活動場所 羽島市文化センター・木曾川河川敷(正木町)

参加 イベントは終了しました。

開催時期 平成27年10月3日(土)

連絡先 羽島市教育委員会 生涯学習課  
TEL：058-393-4672

Web ページ -

## 第2回イタセンパラ塾 身近な川と魚を知ろう！





## 天然記念物「津屋川水系清水池ハリヨ生息地」保存管理計画

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | 津屋川水系のハリヨ生息地は、ハリヨを含むトゲウオ科魚類の世界的な分布南限の一つで、また、国内最大級のハリヨ生息地です。地域における保護意識も高いことから、平成 24 年 9 月 19 日に「津屋川水系清水池ハリヨ生息地」として国の天然記念物に指定されました。<br>本計画では、ハリヨ生息地を適切に保全し後世に引き継ぐこと、ハリヨ生息環境を保全することで地域の魅力を高め、地域活性化に寄与することを目的としています。 |
| 主な活動場所  | -  |
| 参 加     | -  |
| 開 催 時 期 | -  |
| 連 絡 先   | 海津市<br>TEL : 0584-53-1536  |
| Web ページ | <a href="http://www.city.kaizu.lg.jp/">http://www.city.kaizu.lg.jp/</a>  |



## 一宮市尾西歴史民俗資料館におけるイタセンパラ展示

|         |   |
|---------|---|
| 内 容     | 環境省が保護増殖しているイタセンパラを展示し、実際に泳いでいる姿を目にすることで、近隣に暮らす市民のみなさんや来館者に身近に感じてもらっています。<br>水槽の水替え作業については、愛知県立木曾川高校の生徒のみなさんにもお手伝いいただいています。 |
| 主な活動場所  | 一宮市尾西歴史民俗資料館  |
| 参加      | 展示見学のみ可   |
| 開催時期    | 夏季（8月頃）～冬季（1月頃）   |
| 連絡先     | 一宮市尾西歴史民俗資料館<br>TEL:0586-62-9711  |
| Web ページ | <a href="http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/division/rekimin/">http://www.city.ichinomiya.aichi.jp/division/rekimin/</a>   |

## 一宮市尾西歴史民俗資料館におけるイタセンパラ展示





### 地域が一体となって取り組むハリヨの保護

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>池田町の八幡を流れる一級河川、中川の源流部は、通称「清水池」と呼ばれる豊富な湧水地です。</p> <p>この湧水が希少魚ハリヨが繁殖出来る環境であるとして、昭和 41 年に岐阜県の特記記念物に指定されました。池田町は、指定を機に発足した市民団体、ハリヨを守る会と二人三脚で今日まで保護に努めてきました。その後、ハリヨは環境省により絶滅危惧種に選定され、平成 15 年には岐阜県により希少野生生物に選定、池田町は特別保護区となりました。</p> <p>町は、行政として法や条例を司る関係各諸機関との協議、地元である県立池田高等学校科学部ほか諸団体との連絡調整を行い、ハリヨを守る会の活動がスムーズに推進出来るよう支援しています。</p> <p>地域への誇りと愛着を醸成する、ふるさとのシンボルとして、今後も官民一体となってハリヨの保護に努めていきます。</p> |
| 主な活動場所  |  |
| 参加      |  |
| 開催時期    |  |
| 連絡先     | 池田町役場 教育委員会社会教育課文化係<br>TEL:0585-45-3111(内線 175)  |
| Web ページ | <a href="http://www.town.gifu-ikeda.lg.jp/">http://www.town.gifu-ikeda.lg.jp/</a>  |

### 地域が一体となって取り組むハリヨの保護



## 木曾川 河川工事見学と環境学習会

|         |  |
|---------|--|
| 内 容     | <p>愛知県一宮市及び岐阜県羽島市に位置する木曾川中流部は、「ワンド」とよばれる水域が多数形成されており、国の天然記念物に指定されている魚類「イタセンバラ」など、多様な生物の生息・生育場となっています。木曾川上流河川事務所では、かねてよりイタセンバラやその産卵母貝となる二枚貝の保全に努めており、木曾川中流部において、イタセンバラや二枚貝の生息環境保全等を目的とした河川環境整備（工事）を実施しています。また、沿川小中高校の生徒・児童を対象に「河川工事見学と環境学習会」を開催し、河川環境整備の目的やイタセンバラ等の保護・保全状況について紹介しています。希少魚イタセンバラは地域固有の財産であり、児童らが希少魚を知るきっかけとなり、さらに木曾川と人との関わり、地域の自然や環境保全活動等へ興味を持っていただく一助となることを目的としています。</p> <p>【これまでの実績】</p> <p>平成 26 年度実施校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一宮市立 木曾川西小学校</li> <li>・一宮市立 木曾川中学校</li> <li>・愛知県立 木曾川高等学校</li> </ul> <p>平成 27 年度実施校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一宮市立 起小学校</li> <li>・一宮市立 尾西第一中学校</li> <li>・愛知県立 木曾川高等学校</li> </ul> |
| 主な活動場所  | 愛知県一宮市及び岐阜県羽島市の木曾川中流部  |
| 参加      | -  |
| 開催時期    | 1月から2月   |
| 連絡先     | 木曾川上流河川事務所河川環境課<br>TEL：058-251-1378  |
| Web ページ | -  |

## 木曾川 河川工事見学と環境学習会

